



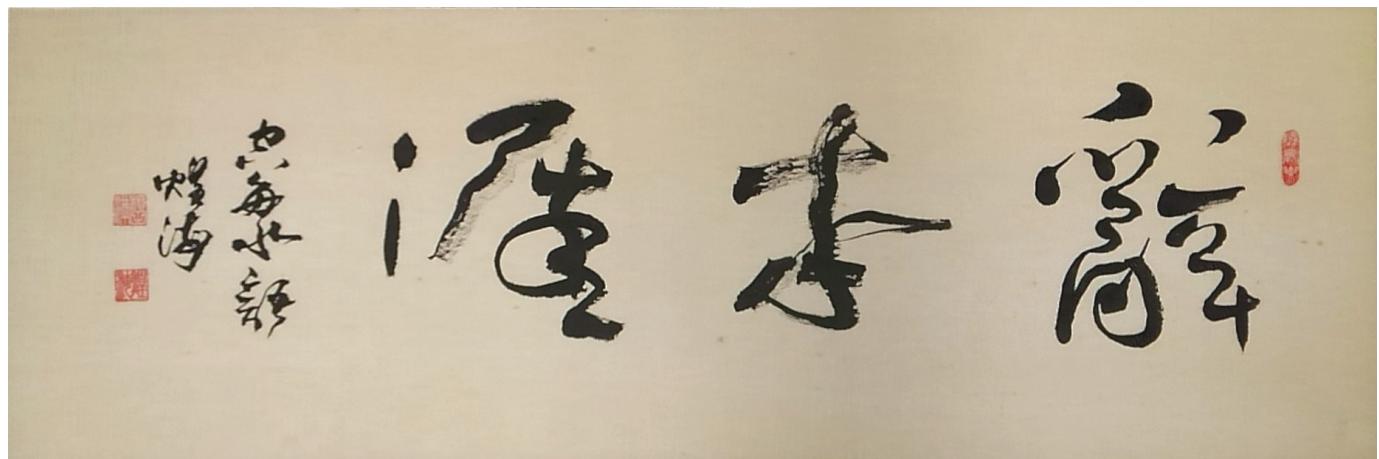
さわやか

NO. 56

2019年9月発行

発行：栄区文化協会

<http://sakae-bunkyo.com/>



(26.5 cm × 78 cm)

《辭本涯》空海の語句 日本最果ての地を去るの意

栄区書道協会会长 柳田煌海 書

令和につなぐ培った文化

栄区文化協会 会長 小華和 紘記

「文化協会活動の概念図」を3頁に掲載しました。今年の定期総会挨拶時に使用したもの。私たち文化協会の事業は、主催する秋の「栄区民芸術祭」、春の「さかえ春の文化祭」の2大イベントだけではなく、文化協会を構成するコアの団体・個人が様々な形で幅広く地域の活動に関わっている図で、より多くの方に理解していただくため作成したものです。

会員数、来場者の増減を平成22年/30年度で比較しますと

	H22年	H26年	H30年
会員数	2366	2149	1957
来場者	秋・芸	11742	10663
	春・芸	3537	4101
合計	15279	14764	17466

会員数：2366/1957=−409人（17.3%減）、来場者：15279/17466=+2187人（14.3%増）です。

会員数減の現状ですが、一方来場者が増加の

傾向は文化協会の目的の一つですので喜ばしいことです。「区民芸術祭」「春の文化祭」を楽しみにしている方が多いと素直に判断したいと思います。

各単協の活動内容は既に質の高いものがあります。何時もの力を發揮して頂ければと思います。

私は美術連盟に所属し風景画を描いています。栄区のほぼ中央を流れるいたち川、整備された遊歩道、横浜自然観察の森、瀬上沢市民の森、円海山、鎌倉に通じる古道、周辺の自然と合わせ一つのテーマパークのようです。風景画の題材探しも兼ね時々歩いています。

20年ほど前イギリスの湖水地方を旅した時、向うで出会った老夫婦の案内で湖水～丘陵地帯を歩いた折、湖水風景を描いている画家を見かけた記憶と重なります。

栄区は文化に親しむシチュエーションに恵まれています。地域の特性を活かしつつ“培った文化を次の世代に引き継ぐ”を共通認識のもと関係する方々の協力を得ながら活動して参りたいと思います。

新栄区長からのごあいさつ

栄区長 星崎 雅代

今年4月に栄区長として着任いたしました、星崎でございます。

着任から約半年の間に、区内の様々な場所にお伺いする機会がありましたが、緑豊かな自然環境とともに、文化・芸術活動や地域活動に熱心に取り組まれている区民の皆様が多いことを実感し、大変心強く感じています。

栄区文化協会には、現在、1,800人を超える会員がいらっしゃると伺っています。協会を構成している、様々な分野の皆様による展示や演奏会、そして秋の芸術祭や春の文化祭は、区民の方々に、文化・

芸術・音楽に気軽に接する機会をご提供いただいています。

文化・芸術の振興は、栄区にとりましても大切な取組であり、引き続き、文化協会の皆様とともに区の文化振興を推進してまいりたいと存じます。



今後とも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

おもてなし“こけ玉作り体験”（2/6）本郷ふじやま公園

栄区主催で「栄区ならではのおもてなし」として、お寿司作りと苔玉作りとお茶のお点前のそれぞれの体験教室が催されました。そのうち、栄区文化協会は苔玉作りを委託され、栄区園芸協会の蘭耀会（山野草の会）と苔玉普及会が対応しました。

2月6日、当日は小雨がぱらつく、肌寒い天気でした。今回は9人の外国の方が参加され、全員が欧米の女性ということでした。私のつたない英語でのあいさつの後、日本すみれを材料に、苔玉作りの実習に入りました。すみれの根土を丸め、上にケト土を貼り、そこに苔のシートを貼って、糸でぐるぐる巻いて苔を固定するという比較的面倒な操作だったのに、参加者、全員がなんとか形になる苔玉を作ることができました。各自が作った日本すみれの苔玉

と、こちらで用意したクリスマス・ローズの苔玉を喜んで持ち帰ってもらいました。

日本の伝統文化とまで言えないが、苔玉作りを通して小さな日本文化の一端を感じてもらえたのではないかと思います。



つたない英語力のまま対応したり、道端に生えているスミレを材料にしたりなど、本当の意味で無理のない、一市民のレベルでの外国人のおもてなしができたのではないかと思います。

栄区園芸協会 松澤淑雅

“アースフェスタかながわ2019”に参画

栄区書道協会・栄区邦楽協会（5/18）あーすぶらざ・リリスホール

今回20回目を迎えたフェスタは2000年から毎年開催されてきた多文化共生社会の実現を目指す催しです。

栄区書道協会はワークショップ部門に6回目の参加をしました。



“せかいのごあいさつを毛筆で”と銘打って、毛筆で世界の挨拶をその国の言葉と文字で書く体験ができるイベントです。今回は89名が体験し、書かれた文字の種類は10か国語に及びました。近隣の市との交流で来日したというブラジル人のグループの一人は考え抜いて「友好」を書く文字を選んだ。挨拶としても相応しい言葉で、交流の場面にもなっていました。体験者は書き上げた作品に朱印

を押してもらい笑顔で持ち帰りました。

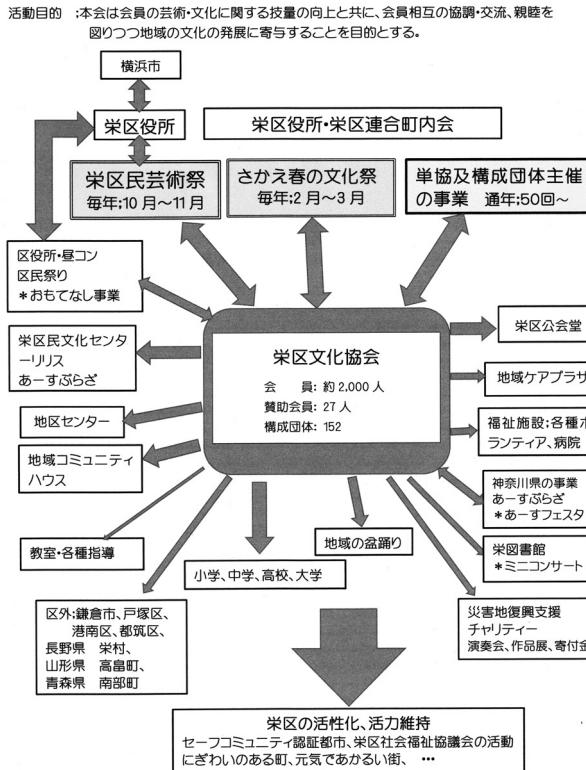
一方、栄区邦楽協会はステージ部門に15回目の参加をしました。

ステージプログラム“音楽でつながる！ステージパフォーマンス”に出演し、世界各国の特色を生かした音楽や踊りのステージに三曲の演



奏を披露しました。開演前に受付前で演奏のパフォーマンスをし、1番目の出演と忙しい思いをしつつ、筝4名、尺八2名の編成で、日本の詩メドレーと題して、さくら、六段、春の海など8曲を演奏しました。観客の皆さんから耳慣れた曲だったので楽しかったと好評でした。

栄区文化協会の活動概念図



和楽器を楽しく体験しよう！（3/10）リリスホール

春のコンサート、秋の芸術祭において、初めての企画として、楽器の体験、先ずは箏が一番馴染みやすいか？と思い、実施してみました。始めに、皆さんの良く知っている、「さくら、さくら」「かぞえうた」などを鑑賞して頂き、次に体験に移りました。

最初は、遠慮しているのか、参加者は少なかったのですが、次々と増え、10面（箏は、1面、2面と数えます）用意したお琴はすぐ一杯になり、皆さん、音が出ると子どもの様に歓声を上げ、目を輝かせ嬉しそうに、楽しそうに挑戦していました。約30分位

練習し、最後に尺八、17絃と合奏して終了しました。初めての、試みでしたが、とても手応えが有ったと思

います。これからも、皆さんに楽しんで頂ける邦樂を、企画して行きたいと思います。

栄区邦樂協会 角田操子

美しい日本の曲を集めて（3/17）リリスホール

合唱部門と器楽部門の合同により企画しました。日本語の美しい響きや懐かしい情景など心に残る作品から日本の作詞、作曲家による曲を合唱、独唱、箏、弦楽で演奏しました。

第1部 合唱 IN PACE、虹のコーラス、栄女声合唱団、横浜さかえ男声合唱団、栄ソリスト（独唱加藤智恵、平出納子）

第2部 SAKAEKOTO アンサンブル（尺八+箏）、大割圭子・宮崎孝子（フルート+箏）、栄ゾリスト（弦楽合奏）

最後は美しい日本の曲「花」と「故郷」を全員合唱、この2曲はいつまでも歌い継がれていくことでしょう。多様なプログラムで観客に満足して戴き、事前評判も良く会場は満席状態でした。出演者数95名、入場者数289名。 栄区音楽協会 由田順子



柴崎内科クリニック

診療科目 内 科・循環器科

診療時間 平 日 AM 8:30～PM12:30 PM 2:30～5:00
土曜日 AM 8:30～12:00
休 診 日 木曜日・日曜日・祝祭日

横浜市胃がん検診（内視鏡による）を行っています

横浜市栄区桂町 324-6 〈TEL〉 045(892)5016

米田クリニック

YONEDA CLINIC

内科・循環器科・消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	○	○	○	/	○	○*
午後 3:00～ 7:00	○	○	○	/	○	

【休診日】木曜・日曜・祝日 ※土曜は午前9:00～午後1:00まで

栄区桂台北10-22 ☎895-1300

70名様までご宴会・会席料理・出前
無料バス送迎あります

よろい寿司

おもてなし、お祝い、ご宴会からご家庭での昼食、夕食、お弁当までお気軽にご注文ください。
本郷台本店 893-2527
本郷台駅前店 891-4483
東戸塚駅前店 822-1223
幹活 894-2711

自然・文化・脱炭素社会 の
グランドデザイン

コスマハーモニー研究所
所長 西崎 進治

横浜市栄区小山台 / 045-892-2423
Mail address:nis_chris@jcom.zaq.ne.jp

植木剪定・門扉・造園・一般住設
お庭のおそうじ

池川造園

池川 元章
〒247-0071 鎌倉市玉縄3丁目578番地
メゾン光和3号
TEL・FAX 0467-48-0379
携帯 090-3450-5020

カルチャー教室開催中！

横浜市 栄公会堂

TEL 045-894-9901

FAX 045-894-9902

横浜市栄区桂町279-29



指定管理者：横浜市体育協会・株式会社ケイミックスパブリックビジネス・さかえ区民活動支援協会グループ

創立 40 周年記念 華道展 (6/8~9) リリスギャラリー

栄区華道協会会長 志岐 美玉

栄区華道協会創立 40 周年記念展を 6月初旬に前回 30 周年記念展と同会場のリリスギャラリーで開催しました。現在 11 流派の会員で構成され、本郷台駅常設華席に 4 日毎に交替で生けて、区民の皆さんにご覧いただいております。

緑豊かな栄区の自然に恵まれ、古典の華、現代花を季節の花々で表現する喜び、発表できる場所、観てくださる皆様に感謝しております。今回も机を並べ、ビニールを皺なく張り、会場作りをして生け手の会員を待ちました。花材や花



器などは流儀展ではないので何の打ち合わせもできなかったのにバランスのとれた佳い作品会場に仕上がり安堵しました。

前回より 10 年経った現在、会員減を感じぬ華席で盛況でした。御来場の現区長、前区長、文化協会の皆様、区民の皆々様ありがとうございました。会員一同御礼申し上げます。



栄区和装協会を新しく創立

栄区和装協会 野仲 加津子

日本の伝統文化の一つである着物。着付け教室を開講して (NPO 法人未来塾) 11 年目を迎えた現在、今まで培ってきた知識と技術を基本にして多くの着物好きな方たちが手軽に着物を着られるように願い、そして更なる発展に向けてこの度文化協会に加入するに至りました。よろしくお願ひいたします。

会員数は 12 名、本郷地区センターと公会堂で活動しています。着物の歴史を学んで、所作や着物の良さ、美しさを身に付けて生活にも活かして頂ければと願います。着物を手早く美しく着られることを目標に、もっと着物に親しんで頂けるようにしたい。今後の予定としては、秋の芸術祭にはおさらい会として、各種の帯結びの披露をしていきます。

着物好きな方たちのグループ、着物を着る機会の多い方たちのグループなどの加入を願っています。着付けのご希望の方には、着付けの手ほどきをしていきます。



日頃のご支援ありがとうございます 栄区文化協会賛助会員 (順不同、敬称略)

小菅ヶ谷連合町内会 自治会会长 田中 健次	(有)みのくち 長瀬 安敏	芝浦エンジニアリング(株)	なかたクリニック 中田 智大	上郷フィールドアスレチック 高橋 昭義
(有)久保田塗装工業所 久保田 一彦	小菅ヶ谷町内会 会長 斎藤 和則	箒・三味線のぼる 根本 昌之	栄区飲食業同業組合 理事長 佐相 幸延	角田税務会計事務所 角田 晃孝
タクノ印刷 中森 孝久	(株)タツノ 龍野 廣道	特養老人ホーム上郷苑 篠原 正治	(有)豊田印刷所 金子 喜久男	個人会員 長瀬 清子
(有)ナカムラ生花店 吉田 敬	野村医院 野村 武	(株)宮古寿司本店 楠 明	横浜銀行 本郷台支店	横浜さかえ内科 中田 靖
(有)ライトスタッフ・スタジオ 森 雅宏	個人会員 風間 聰彦	栄・上之歯科医院 須加 真明		

(表紙の題字「さわやか」は安藤紫水氏の揮毫による)

編 集 後 記

表紙の「辭本涯」は、「福州觀察使に与うる入京の啓」の中で空海が用いた語句。「本涯」は五島列島福江島で、ここから遣唐使一行は大陸を目指した。文化協会活動の方針と活動内容、単協のおもてなし事業、国際交流、記念の催しと新しい単協の創立を記載しました。今号から新たに協賛会員を募集させていただき、賛同いただいた方々の広告枠を掲載しました。

さわやか第 56 号
令和元年 9月 20 日発行
栄区文化協会会长 小華和紘記
編集 奥野知行 市川宏
印刷 (有) 豊田印刷所